

「キラット・ジュニア防犯隊」活動報告（平成 24 年度）

平成 25 年 3 月 2 日（土）に開催された全体ミーティングにおいて、平成 24 年度事業を振り返っての感想及び平成 25 年度の活動要望についてアンケートを実施。下記のような意見が隊員から寄せられた。

平成 24 年度隊員数 148 名 当日参加者 42 名

◎小学 4 年生

- ・人の役に立ててうれしかった。
- ・自転車のカギ、ネットを配ったら多くの人を受け取ってくれてうれしかった。
- ・津田沼駅で配った時は、人が多くて大変だった。
- ・来年もやりたい。

◎小学 5 年生

- ・普通救命講習で教わったことで、人を救いたい。
- ・歳末キャンペーンが楽しかった。（制服が着れてうれしかった。）
- ・防犯講演会で学んだことを生かし、振り込め詐欺に注意しようと思った。
- ・自転車の防犯活動が難しかった。
- ・講演会は寸劇に参加して緊張したけど、うまく出来たのでよかった。
- ・警察官はこんなに大変なんだなと思った。
- ・キラット・ジュニア防犯隊の活動をやって、初めて自転車のツーロックや防犯登録やいろいろな対策をやらなきゃいけないんだと思った。
- ・今年は他の用事であまり参加できなかったけど、来年はもっとたくさん参加したいです。
- ・防犯マップ作製が雨で中止になって残念でした。
- ・自転車防犯診断で、ツーロックや防犯登録をしていない人はいないと思っていたが、意外と多くの人やっていなかったのがびっくりした。
- ・自転車防犯診断で、カギをつけていない自転車がたくさんあってびっくりした。
- ・救命講習の時は、心臓マッサージのやり方や、AED の使い方など、いろいろ勉強になりました。
- ・防犯講演会の時は、いろんな犯行の手口が良くわかりました。
- ・来年もチラシ配りなどをやりたいと思いました。

- ・自転車防犯診断で、カギをつける大切さが良くわかりました。
- ・街頭啓発キャンペーンでは多くの人がチラシなどをもらってくれてうれしかった。
- ・誕生会では気が引き締まって、「よし！これから頑張るぞ」という気になりました。
- ・自転車防犯診断が夏場で、暑くて大変だったけど、楽しくてよかったです。
- ・普通救命講習は、人の命の助け方の基本がわかったので安心です。
- ・防犯講演会の寸劇は、すごく緊張して、もう湯気が出てきそうなくらいでした。
- ・来年も続けていきたいなと思いました。

◎小学6年生

- ・みんなで防犯について考えてみると、意外と僕たちがおろそかにしている所があり、そこがわかってよかった。
 - ・今こんなに社会が悪くなっているのに、防犯意識が低く感じた。
- ・自転車防犯診断では防犯に関する意識が高まった。また、チェックされた人は防犯意識が強まったと思う。
- ・市民まつりなど、参加者がいっぱいいるところでの活動は、いっぱいの人に防犯意識を強めることができるのでいいと思う。
- ・防犯寸劇は市民まつりのような場所でやった方が、多くの人の防犯意識が強まると思う。
- ・普通救命講習では、普段使えない道具の使い方を教わり、救命の意識が高まった。
 - ・「毎年同じことをやっていて、これはこんなことをするということは分かっているからつまらない。なぜ他のことをやらないの」という気持ちではなく、「一人でも多く犯罪の被害者が出ないように」という気持ちで頑張っています。
- ・毎年「この犯罪は何件減っている」や「去年に比べ何件減っている」などの報告を聞くと、とてもうれしい気持ちになります。
 - ・自転車の防犯が一番楽しく、友達と協力出来てよかった。
- ・今まで知らなかったことがたくさん知れてよかった。
- ・自転車防犯診断などでツーロックや防犯登録の紙を書いたりして楽しかった。
- ・街頭啓発キャンペーンでは啓発チラシを配布するのが苦手で、もらってくれた時はうれしかった。
- ・すべての活動には参加できなかったけれど、いろんな体験ができて楽しか

ったです。

- ・自転車防犯診断などをして、自分もそのことについて考えるようになった。
- ・みんなで協力して1つのことをするというので、みんなの仲が深まった。
- ・犯罪などを無くすために、もっとたくさん呼びかけていこうと思いました。
- ・大変なこともあったけど、全部楽しかったのによかったです。来年も時間があったらまたやってみたいです。
- ・中学に入っても、またキラット・ジュニア防犯隊に入りたいなと思います。
- ・今回は少ししか参加できなかったけど、いろんなことを学びました。
 - ・これからはキラット・ジュニアで習ったことを生かしていきたいと思う。
- ・どれも地道にやっていくことだったが、勉強になったし楽しかった。

子どもたちの要望

- ・自転車防犯診断で、注意することを荷札に「手書き」で書いていますが、時間がかかるし、不安定な場所で書くと何を書いているかわからなくなってしまいますので、最初から荷札に注意事項を印刷しておくなどの工夫をした方が良いと思う。
- ・来年度は、警察署見学を実施してほしい。
(平成23年度に千葉県警察本部の施設見学を実施している。)
- ・来年は、犯罪に遭ってしまった時にどうすればよいかなどの講習会を行ったほうがよいと思う。
- ・またチェックする自転車が多いので、年3回ぐらいやった方がいいと思う。
- ・来年度は駅以外で人が多くいる場所でも防犯キャンペーンができればいいと思います。
- ・防犯劇は、犯人がわからないところから始めると、もっといいかもしれません。
- ・来年は消防署の見学をしてみたいです。
- ・自分たちが学んだことを、他の人に伝える場を作ってほしい。

◎中学1年生

- ・市民まつりではパレードに参加したり、ビラを配ったり、防犯隊に入っていないと体験できないこともできました。
- ・雨の日のキャンペーンは寒くて大変だったけど、それで市民の方々の防犯意識が高まると思うと、やっていてよかったと思いました。
- ・まずは自分や自分の周りから直していき、来年の活動までには完ペキにします。
- ・パレードに参加できなかったのが残念でした。
- ・自分は自転車を盗まれたことがあるので、自転車防犯診断をしてからは、

カギを2つかけるようになりました。今ではカギをして盗まれていないので良かったです。

- ・自転車防犯診断ではしっかりできている自転車が少なかったのも、とても時間がかかった。
- ・自転車防犯診断など、町の犯罪の抑制に陰で支える仕事から、キャンペーンで市民の人々に呼びかけることまで、いろいろな体験ができて、とてもよかった。
- ・キラット・ジュニアが率先して防犯意識を高めるプログラムもあって、町を良くするだけでなく、自分たちも防犯に触れられて参考になった。
- ・防犯マップ作製に参加できていないので、用事が重ならなければ是非参加したい。

子どもたちの要望

- ・今までは犯罪を抑制するために、被害者の意識を高めるような活動に重心をおいていたが、今後は加害者にならないための呼びかけをやったらいいと思う。

◎中学2年生

- ・自転車防犯診断をやってみて、自分も普段乗っている自転車は大丈夫なのか見直すきっかけとなりました。
- ・防犯キャンペーンをやった時も、しっかりと防犯対策をするべきであると、自覚と責任を持つことができました。
 - ・来年は3年になるので、やれるかどうかはわかりませんが、もし来年またやれたら、空いているときはできる限り出たいです。
- ・部活動等、他の予定がたくさんある中でも、キラット・ジュニア防犯隊の活動ができることを誇りに思っています。
- ・私たちにできることはないかと考えた時に、私たちが代表として、防犯について呼びかけることが大事だと思う。
- ・市民まつりの時に、先頭で旗を持ってパレードできたのが良かったです。

子どもたちの要望

- ・自転車防犯診断も、駅周辺だけではなく、その他の駐輪場でも活動していけば、もっと防犯に気を使ってくれる人が増えると思う。

◎中学3年生

- ・今まで参加してきた中で、自転車防犯診断や防犯マップ作製などは、自分にとってとても役立ち、勉強になったのでこれからも続けてほしい。
- ・キラット・ジュニア防犯隊に6年間参加しましたが、どの活動も充実していて良い経験になりました。ありがとうございました。
- ・最近町が少し明るくなった気がします。これはきっと防犯隊も活動のおかげだと思います。
- ・私は5年生からずっと続けてきましたが、長年続けてきた努力が実り、地域の方々も過ごしやすくなったのではないかと思います。
- ・実際に町を歩くとき、今までの活動を生かして、周りに目を配りながら危なくない、安全な道を通ることができていると思います。これもキラット・ジュニア防犯隊のおかげです。

子どもたちの要望

- ・防犯活動の他に、ごみ拾いでもやればよいと思います。